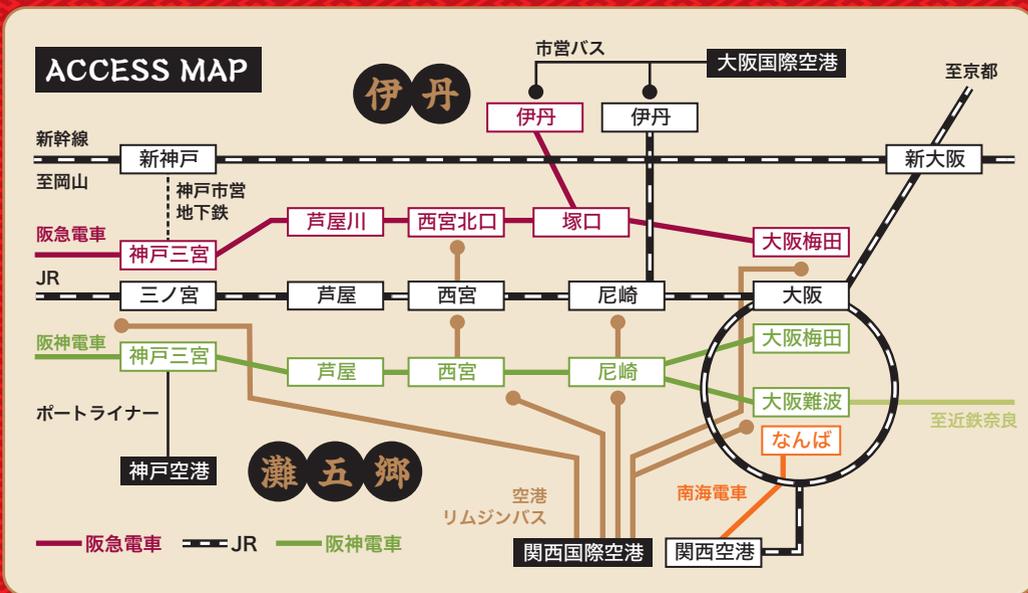


伊丹と灘五郷 アクセス&エリアMAP



このパンフレットに掲載されている情報は2025年1月現在のものになります。



阪神間日本遺産
推進協議会
公式サイト



伊丹と灘五郷
インスタグラム

阪神間日本遺産推進協議会

事務局：伊丹市都市活力部 まち資源室 空港・にぎわい課
〒664-8503 兵庫県伊丹市千僧1-1 TEL(072)744-2088
令和6年度「伊丹と灘五郷」観光魅力発信事業

@JAPANHERITAGE_SAKE

伊丹と灘五郷ヒナリの
観光スポットをご紹介します

**伊丹と灘五郷
観光案内**
Itami & Nadagogo
Guide Book

福寿

JAPAN HERITAGE
日本遺産



「伊丹諸白」と「灘の生一本」



江戸時代、伊丹・西宮・灘の酒造家たちは、優れた技術、良質な米と水、酒輸送専用の樽廻船によって、「下り酒」と称賛された上質の酒を江戸へ届け、清酒のスタンダードを築きました。酒造家たちの技術革新への情熱は、伝統ある酒蔵として

1 「澄み酒」の出現と「伊丹諸白」

それまでの白く濁った「濁り酒」ではなく、「澄み酒」を生み出したのは鴻池でした。伊丹市鴻池の鴻池稲荷祠には山中家が初めて澄み酒を造り、江戸まで出荷したことが刻まれています。麴と掛米(もろみ造りに使う米)両方に精白米を惜しみなく使った伊丹の酒は「伊丹諸白」として珍重され、「下り酒」として江戸で大変な人気を博しました。江戸時代の名所案内記「摂津名所図会」にも「名産伊丹酒」として美酒を数千石造り、その多くが関東に送られていたことが記されています。こうして伊丹は下り酒の名産地として名を馳せ、現在は「清酒発祥の地・伊丹」として知られています。江戸時代は天皇がおられる京(上方)から江戸へ送ることを「下る」と言い、「下り酒」もそのひとつでした。



旧岡田家住宅 洗い場・釜場

2 六甲山の恵みと丹波杜氏が生んだ「灘の生一本」

伊丹から清酒造りを導入し、江戸時代中期以降、「下り酒」の産地として台頭したのが「灘五郷」です。現在も西宮市の今津郷・西宮郷から神戸市東灘区の魚崎郷・御影郷、灘区の西郷と東西12kmにおよぶ日本最大の清酒酒造地帯で、日本酒生産量の1/4のシェアを占めています。灘五郷で醸造した清酒は「灘の生一本」「灘の男酒」と呼ばれ、その淡麗な風味が愛されています。この灘五郷でしか造れない味わいの理由として、まず西宮郷で汲み上げる「宮水」が挙げられます。宮水に多く含まれるリンやカルシウムなどのミネラルは麹菌や酵母の栄養分となるため酒造りに非常に適しています。また風味を損ねる鉄分が少ないのも特徴です。18世紀後半以降、さらに土地の利として酒米の精白に芦屋川などの急流を利用した水車を使い、高い精白度の酒米を得たことで日本酒の量産化を実現しました。また冬の季節風「六甲おろし」を利用するため酒蔵の向きを合わせ、窓の開閉で酒蔵の冷却や換気が効果的に行えたことも、灘五郷の酒造の発展に貢献。こうした六甲山の恵みはもちろんですが、酒造りに一番欠かせなかったのが六甲山の北、丹波地方から招いた「丹波杜氏」です。彼らは厳寒期に仕込む「寒造り」、発酵を促す「三段仕込み」など、技術や道具の改良を重ねて現代の清酒につながる酒造りのスタンダードを築きました。彼らが酒造りの作業に合わせて歌った「酒造り唄」は今でも新酒の蔵びらきなどで聞くことができます。



えべっさんの酒醸造祈願祭を行うため西宮神社 本殿を練り歩く様子

下り酒が生んだ銘醸地、伊丹と灘五郷

の矜持と進取の気風を生み、「阪神間」の文化を育みました。六甲山の風土と人に恵まれたこの地では、水を守り米を育てる人々、祭りに集う人々、酒の香漂う酒造地帯を訪れ、蔵開きを楽しむ人々が共にあり、400年の伝統と革新の清酒が造られています。

3 「下り酒」と「樽廻船」

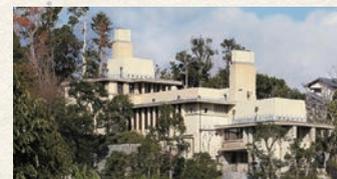
下り酒を江戸へ届けたのは樽廻船です。灘地域は海岸地域にあったため、船積みの便に恵まれ、また大坂や西宮に樽廻船問屋ができたことで輸送体制も強化。陸地の輸送より大量の酒を出荷でき、江戸時代末期には1年で100万樽もの清酒が江戸へと下り、江戸の清酒需要の8割を供給するほどでした。こうして樽廻船は、明治時代にその地位を汽船や鉄道に譲るまで江戸へ清酒を送り、伊丹と灘五郷の江戸積み酒造の発展を支えました。樽につめ、樽廻船で運ばれた清酒は樽の杉の香がうつり、運送中に熟成されて品質も向上しました。この樽作りの技術は「灘の酒樽製作技術」として国の無形民俗文化財にもなっています。また熊野灘、遠州灘など、難所を航海する樽廻船の船倉に積んだ樽が荒波で壊れたり潮風で酒の味が落ちないように、菰で包む菰樽も開発されました。この菰樽を作る技術は尼崎市内の企業が継承しており、菰樽は今では鏡開きなどの祝い事に欠かせないものとなっています。初物好きの江戸っ子は、新酒をいち早く口にしたいと最初に江戸に入った酒に高値をつけました。そこで樽廻船を使って始まったのが「新酒番船」という競争です。江戸に一番に到着した船は「惣一番船」として称され、錦絵に描かれるほどの大人気の行事となりました。



樽廻船や酒造用具の展示をしている酒造会社も多い

4 酒造家が育んだ文化

酒造家たちは江戸積み酒造で築いた富をこの地域の発展のために、芸術や教育、建築に注ぎました。御影郷の白鶴嘉納家の第7代・嘉納治兵衛は所蔵していた古美術を広く一般の方々にも見ってもらうため美術館を設立。昭和9年(1934)に開館した白鶴美術館には国宝2件、重要文化財22件を含む約1450点以上のコレクションが収蔵されています。また櫻正宗山邑家の別邸だったヨドコウ迎賓館(旧山邑家住宅)は、東京の帝国ホテルを設計したアメリカの建築家、フランク・ロイド・ライトの設計です。六甲の山肌に沿うように建つこの住宅は、酒造家の進取の気風を伝える近代建築のひとつとして知られています。さらに酒造家たちは人材育成にも尽力し、御影郷の菊正宗嘉納家と白鶴嘉納家、魚崎郷の櫻正宗山邑家の志を受けて、灘中学校・高等学校が創設されました。酒造家たちの文化へのまなざしは「阪神間モダニズム」と呼ばれる近代文化勃興の端緒となり、阪神エリアの都市の骨格を形作りました。六甲山系のふもとにある伊丹・灘五郷28蔵は、酒造技術の継承とともに、酒造家の矜持と進取の気風を生み、阪神間の文化の革新や近代化に大きく貢献しています。そして今なお、日本だけでなく世界中で愛される多彩な清酒を造り続けています。



大正13年(1924)竣工の国指定重要文化財・ヨドコウ迎賓館(旧山邑家住宅)

日本酒の種類

日本酒は「特定名称酒」と「普通酒」に分けられ、「特定名称酒」は8種類に分けられる。

日本酒造りの流れ

日本酒造りは他のお酒に比べてとても複雑です。まずは精米から始めます。

特定名称酒

本醸造酒系

水+麴+米+醸造アルコール

大吟醸酒

精米歩合50%以下

吟醸酒

精米歩合60%以下

特別本醸造酒

精米歩合60%以下または特別な製造方法

本醸造酒

精米歩合70%以下

純米酒系

水+麴+米

純米大吟醸酒

精米歩合50%以下

純米吟醸酒

精米歩合60%以下

特別純米酒

精米歩合60%以下または特別な製造方法

純米酒

精米歩合の規定なし

どのような製造方法がラベルへの説明表示が必要

普通酒

特定名称酒の基準に当てはまらない日本酒。日本酒市場で約70%のシェアを占めている。

精米歩合とは？

玄米を削ったあと、残ったお米の割合を%で表したものです。



「伝統的造り」がユネスコ無形文化遺産に登録されました

「伝統的造り」とは、杜氏・蔵人等がこうじ菌を用い、長年の経験に基づき築き上げてきた造り技術のことで、500年以上前に原型が確立したといわれています。日本各地の気候風土に応じて発展し、日本酒、焼酎、泡盛、みりん等の製造に受け継がれてきました。また、祭事や婚礼といった日本の社会的行事に酒が不可欠な役割を果たしており、伝統的造りはそれを根底で支える技術とされています。こうした「伝統的造り」は、2024年12月5日ユネスコ無形文化遺産に登録されました。

観光スポット 伊丹

● 伊丹のスポット①

きゅうおかだけじゅうたく・さかぐら

旧岡田家住宅・酒蔵

店舗、釜屋・洗い場、酒蔵が並ぶ延宝2年(1674)建造の国内最古の酒蔵。建物内では資料や映像などで、日本遺産ストーリーや伊丹の酒造りの歴史を学べる。国の重要文化財にも指定されている。

☎072-772-5959 [住]伊丹市宮ノ前2-5-20 [営]10:00~18:00 [休]月曜(祝日の場合は開館、翌平日休館)・年末年始



● 伊丹のスポット②

しらゆきふるわりーびれっじちようじゅうぐら

白雪ブルワリー ビレッジ長寿蔵

天文19年(1550)創業の小西酒造は清酒「白雪」の銘柄の酒蔵。江戸時代の酒蔵をリノベーションした施設内の、レストランでは酒粕を使ったオリジナル料理やベルギー料理など日本酒・クラフトビールを合わせて楽しむことができ、また2階は酒造りの道具や酒造りの歴史などを紹介するミュージアムになっています。隣には有料試飲を楽しめるショップもあり、ぜひお土産もこちらで。

☎072-773-1111 [住]伊丹市中央3-4-15 [営]11:30~21:00(L.O.20:30) [休]火曜



● 伊丹のスポット③

いたみおいまつしゅぞうちよくばいしよ

伊丹老松酒造直売所

伊丹老松酒造は、元禄元年(1688)創業の歴史ある造り酒屋。淡麗でやや辛口の日本酒のほか、日本酒ベースのリキュール、奈良漬などを酒蔵の直売所で販売しています。江戸時代、伊丹の蔵元のうち、24軒に名字帯刀が許され、幕府の官用酒となり、これを「御免酒」と称しました。その中でも「老松」は最も格式が高く、将軍の御膳酒として特に有名な銘柄でした。直売所前には、古くから酒造りに使われていた地下水を無料で提供しています。

☎072-782-2470 [住]伊丹市中央3-1-8 [営]9:30~18:00 [休]原則無休



● 伊丹のスポット④

いたみすかいぱーく

伊丹スカイパーク

伊丹スカイパークは、伊丹空港(大阪国際空港)滑走路西側に隣接する公園であり、飛行機の離着陸を大迫力で体感できます。

☎072-772-3447 [住]伊丹市森本7-1-1 [営]7:00~21:00(4月~10月の土曜・日曜・祝日)9:00~21:00(4月~10月の平日・11月~3月)



● 伊丹のスポット⑤

ほこ さかなとじざけ

ほこ~魚菜と地酒~

伊丹の地酒はもちろん、店主厳選の常時30種類以上の地酒をご用意。全てのお料理を~手造り~にこだわっています。料理はシンプルに。本物の食材を使用しお客様の素敵な夜の食事を演出します。

☎072-775-2918 [住]兵庫県伊丹市中央2-4-12 [営]17:00~23:00 [休]日曜・月曜(不定休)



● 伊丹のスポット⑥

いたみしこんちゅうかん

伊丹市昆虫館

伊丹市昆虫館は緑豊かな昆陽池のほとりにある、1年中生きた昆虫と間近で親しめる施設です。チョウ温室では南国の花々が咲き誇る中を舞う、約14種1000匹のチョウの姿を身近に見ることができます。また、昆虫の世界を10倍に拡大したジオラマや、珍しい世界の昆虫標本、図書コーナーなどもあり、虫や自然環境について楽しく学べます。

☎072-785-3582 [住]伊丹市昆陽池3-1 [営]9:30~16:30(入館受付は16:00まで/チョウ温室は10:00から) [休]火曜(火曜が祝日の場合は翌日休)・年末年始・その他臨時休館することがあります。[入館料]有料



観光スポット 尼崎

● 尼崎のスポット①

あまがさきじょう

尼崎城

尼崎城は、大坂夏の陣後、江戸幕府が大坂を直轄地として西国支配の拠点とするため、大坂の西の守りとして戸田氏鉄により元和3年(1617)に築城されました。明治6年(1873)の廃城令により取り壊されましたが、平成最後のお城として再建されました。

☎06-6480-5646 [住] 尼崎市北城内27 [営] 10:00~17:00(最終入城16:30) (2025年3月31日までは9:00~17:00) [休] 月曜(祝日の場合は翌平日)・年末年始 [入城料] 有料



● 尼崎のスポット②

あまがさきしりつれきしほくぶつかん

尼崎市立歴史博物館

建物は、昭和13年(1938)に尼崎市立高等学校として建てられた歴史的建築物で、建設地は、尼崎城の本丸跡に当たります。令和2年(2020)10月10日に歴史博物館としてリニューアルオープンしました。2階の常設展示室では、原始・古代から近・現代までの尼崎の歴史を紹介し、3階の企画展示室では、特別展や企画展が開催されています。構成文化財である「摂州酒樽薦銘鑑」が所蔵されています。

☎06-6489-9801 [住] 尼崎市南城内10-2 [営] 9:00~17:00 [休] 月曜(祝日の場合は翌平日)、12/29~1/3



● 尼崎のスポット③

寺町

阪神尼崎駅南西にある寺町は、尼崎城の築城の際に、城域に散在していた寺院を集めて作られた町です。現在も11のお寺が軒を連ね、かつての城下町の面影を今に伝えています。国指定の重要文化財をはじめ、県や市の指定文化財などが多数あります。

● 尼崎のスポット④

あまがさきじょうおうしやうてんがい・さんわほんどおりしやうてんがい

尼崎中央商店街・三和本通商店街

尼崎中央商店街は、「日本一早い優勝マジック」でおなじみの東西約1キロも続く商店街です。三和本通商店街は、南北約500メートル続く商店街で、衣・食・住の専門店が軒を連ね、「三和に行けば何でも揃う」を合言葉に、地域の方々に親しまれています。



● 尼崎のスポット⑤

あまがさきかんこうあんないじよ

あまがさき観光案内所

阪神・尼崎駅北側の中央公園内に位置する観光案内所では、周辺地域のご案内や、パンフレット・チラシを用意しているほか、尼崎で愛されている名物の品々や、お土産の販売も行っています。

☎06-6409-4634 [住] 尼崎市神田中通1-4 [営] 9:00~17:00 [休] 年末年始



● 尼崎のスポット⑥

尼信会館

あましんかいかん

尼崎信用金庫創業80周年の記念事業の一環として、地域の発展と文化の向上のために開設されました。外観は尼崎城の白壁をイメージしています。尼崎藩主櫻井松平家ゆかりの重要文化財 太刀銘守家をはじめ、尼崎市指定文化財である歴史的に重要な資料が数多く展示されています。また、大判小判を含め世界170か国の金貨銀貨約2,500個も常設展示されています。

☎06-6413-1121 [住] 尼崎市東桜木町3 [営] 10:00~16:00 [休] 月曜・祝休日(土曜・日曜と重なる場合は開館)、12/29~1/5



● 尼崎のスポット⑦

せかいのちょきんぼこくぶつかん

世界の貯金箱博物館

日本はもちろん、欧米やアジア、中東など古代から現代まで世界62か国、25,000点を超える貯金箱を収蔵する、日本で最初の貯金箱博物館です。貯金箱の歴史や、世界各国のお国柄のあしらわれた貯金箱、昔懐かしいノスタルジックな貯金箱など、子どもから大人まで楽しめる場所となっています。質・量ともに世界で最大級のユニークな博物館です。

☎06-6413-1163 [住] 尼崎市西本町北通3-93 [営] 10:00~16:00 [休] 月曜・祝日(土曜・日曜と重なる場合は開館)、12/29~1/5



観光スポット
西宮

● 西宮のスポット①

はくしかくらしっくす

白鹿クラシックス

白鹿クラシックスは、西宮で360年以上続く白鹿(辰馬本家酒造)直営ならではの、お酒や食品、酒器などを多数取り揃えるパイロットショップ。ここでしか味わえないしぼりたて原酒の量り売りや、レストランではお食事と白鹿厳選の日本酒によるマリアージュをお楽しみいただけます。

☎0798-35-0286【住】西宮市鞍掛町7-7(ショップ)【営】10:00~18:00【休】火曜(祝日の場合は翌日休)・年末年始(レストラン)【営】11:00~15:00(L.O.14:30)、17:00~21:30(料理L.O.20:30、飲物L.O.21:00)【休】月曜・火曜(祝日の場合は翌日休)・年末年始



● 西宮のスポット②

はくたかるくすいえん

白鷹緑水苑

「灘酒の伝統文化」を発信する文化施設。かつてこの地にあった白鷹の蔵元、辰馬家の住居をイメージ再現した建物には、ショップ、レストラン、日本酒BAR、多目的ホールに加え、江戸末期から昭和初期にいたる蔵元の生活道具を展示した「暮らしの展示室」を備えています。

☎0798-39-0235【住】西宮市鞍掛町5-1【営】(ショップ)11:00~19:00(展示室)11:00~18:30※見学無料(蔵Bar)土日祝のみ営業12:00~17:00(L.O.16:30)(ワンショットスタンディングバー)【平日】11:00~18:30【土日祝】14:00~18:30(東京竹葉亭)☎0798-37-3939【営】【平日】11:30~14:30、17:00~21:00【土日祝】11:00~15:00、17:00~21:00【休】第1・3水曜・年末年始



● 西宮のスポット③

にほんさかり さかぐらどおりれんがかん
日本盛 酒蔵通り煉瓦館

日本盛 酒蔵通り煉瓦館では、煉瓦館でしか手に入らないお酒や、選りすぐりの食品、酒器、化粧品まで、お酒にまつわるアイテムを取り揃えています。また、併設のレストラン「花さかり」では、四季折々の旬の食材を活かした本格日本料理と、蔵元ならではのお酒とのハーモニーをお楽しみいただけます。

☎0798-32-2525【住】西宮市用海町4-28(特選売店)【営】11:00~19:00【休】火曜・12/31・1/1(レストラン 花さかり)【営】【平日】昼/11:30~14:30(L.O.14:00)夜/17:30~21:00(L.O.20:00お料理、20:30酒類)【土日祝】昼/11:30~15:00(L.O.14:30)夜17:00~21:00(L.O.20:00お料理、20:30酒類)※最終入店20:00【休】火曜・水曜・年末年始



● 西宮のスポット④

おおぜぎ あまからのせきじゅあん

大関 甘辛の関寿庵

大関甘辛の関寿庵では、甘(お菓子)と辛(お酒)が融合し、酒蔵をイメージした空間で、大関自慢の銘酒を取り揃えており、銘酒やしぼりたて生原酒の有料試飲も楽しめます。また、日本酒を使った蔵元ならではの銘菓、発酵の技術を活かした化粧品も取り揃えており、店内販売のスイーツを楽しんでいただける喫茶コーナーも用意されています。

☎0798-32-3039【住】西宮市今津出在家町3-3【営】10:00~18:00【休】水曜・1/1~1/3





● 西宮のスポット⑤

西宮神社 にしのみやじんじや

えびす神の総本社で、商売繁盛の神・福の神「えべっさん」として親しまれ、1月の十日えびすには百万人を超す人出でにぎわいます。境内をめぐる大練塀、表大門など国や県、市が指定する文化財も多くあり、「嘉永橋」「瑞寶橋」が日本遺産の構成文化財に認定されています。

☎0798-33-0321 [住]西宮市社家町1-17 [営]開門時間◎4月～8月5:00～19:00◎9月・3月5:00～18:30◎10月～2月5:00～18:00

● 西宮のスポット⑦

たからむすめ(おおさわほんけしゅぞう)

寶娘(大澤本家酒造)

築70年以上の貴重な木造蔵で、大規模な機械化はせず、手造りで醸造し続けている灘五郷唯一の木造蔵です。試飲はいつでもご用意しております。大澤本家酒造の伝統の酒、寶娘の原酒をぜひご賞味ください。

☎0798-33-0287 [住]西宮市東町1-13-28 [営]10:00～17:30 [休]お盆期間・年末年始



● 西宮のスポット⑥

さけみゅーじあむ(はくしかきねんしゅぞうはくぶつかん)

酒ミュージアム (白鹿記念酒造博物館)

日本にただひとつの「日本酒」と「さくら」の博物館。明治2年(1869)築の酒蔵を利用した「酒蔵館」では、伝統的な酒造りの工程を見ることができます。「記念館」では、酒に関する資料や笹部新太郎氏の「笹部さくらコレクション」(西宮市より寄託)などを展示しています。

☎0798-33-0008 [住]西宮市鞍掛町8-21 [営]10:00～17:00(入館は16:30まで) [休]火曜(祝日の場合は翌日、連休に含まれる場合は連休明け休館)・年末年始・夏期休暇 [入館料]有料



● 西宮のスポット⑧

せいしゅ とくわか(まんだいおおさわじょうぞう)

清酒 徳若(万代大澤醸造)

徳若のお酒は少量生産のため小売店等ではあまり販売しておらず、蔵元直売がほとんど。直売所では定番商品をはじめしぼりたて無濾過生原酒など徳若のすべての商品を取り揃え直売しております。また、ご試飲をしていただくことも可能です。蔵元直売ならではの風味をお楽しみいただけます。

☎0798-34-1300 [住]西宮市東町1-13-25 [営]10:00～17:00 [休]月曜・水曜(定休日が祝日の場合は営業し、翌日を店休日とさせていただきます)・12/31～1/5



● 西宮のスポット⑨

がらすこうぼうやまむら

ガラス工房やまむら

酒器・食器などの制作過程が目の前で見学できるほか、吹きガラスやサンドブラストの制作も体験していただけます。素敵な思い出作りに、ぜひお立ち寄りください。

☎0798-32-2556 [住]西宮市用海町4-28 [営]11:00～18:30 [休]火曜・水曜・年末年始・年2回のメンテナンス休業

● 西宮のスポット⑩

みやみずていえん・みやみずはっしょうのち

宮水庭園・宮水発祥之地

酒造各社が管理する宮水井戸の集積地帯。宮水を汲みだす井戸を、大関・白鹿・白鷹の三つのメーカーがそれぞれ一部提供し、宮水庭園として修景整備されています。(庭園の中に入ることはできません)

近くには宮水発祥之地もあります。(※井戸見学の場合は要予約)

(宮水庭園) [住]西宮市石在町13 (宮水発祥之地) [予約] ☎0798-22-4996 [電話・見学対応時間] 平日9:30～12:00、13:00～16:00 ※時間内におきましても対応できかねる場合もございます。 [休]土曜・日曜・祝日・お盆・年末年始 [住]西宮市久保町4-6



● 西宮のスポット⑪

甲子園歴史館 こうしえんれきしかん

春・夏の高校野球、阪神タイガース、阪神甲子園球場の歴史を伝えるミュージアム。ドラフト体験やVR映像などの体験コンテンツも充実しているほか、球場の裏側を巡るガイド付きのスタジアムツアーも開催しています。

☎0798-49-4509 [住]西宮市甲子園町8-15 甲子園プラス内 [営]10:00～18:00(11～2月は10:00～17:00) [休]月曜(試合開催日、祝日を除く)・年末年始 [入館料]有料



● 西宮のスポット⑫

ユアサ酒店 ゆあささてん

酒屋の角打ち(立ち呑み)で、いろいろな灘五郷・兵庫のお酒を3種類税込500円でお楽しみいただけます。お気軽にお立ち寄りください。

☎0798-26-0971 [住]西宮市東町2-1-29 [営]平日10:00～19:00 土曜・祝日10:00～18:00 [休]日曜・年末年始

観光スポット
芦屋

● 芦屋のスポット①



よどこうげいひんかん (きゅうやまむらけじゅうたく)
ヨドコウ迎賓館(旧山邑家住宅)

「櫻正宗」の銘柄で知られる灘の酒造家八代目山邑太左衛門の別邸として、近代建築の巨匠、フランク・ロイド・ライトによって設計されました。大正13年(1924)竣工。昭和22年(1947)には株式会社淀川製鋼所の所有となり、昭和49年(1974)5月21日には国の重要文化財に指定されました。平成元年(1989)より「ヨドコウ迎賓館」として一般公開されています。

☎0797-38-1720 [住] 芦屋市山手町3-10 [営] 10:00~16:00 (入館は15:30まで) [休] 月曜・火曜・木曜・金曜・年末年始 [入館料] 有料



● 芦屋のスポット②

芦屋川 あしやがわ

芦屋の自然景観を代表する美しい芦屋川は、数々の物語や文学の舞台になっています。国道2号線以北は桜並木、以南は松並木も素晴らしく、芦屋仏教会館やルネサンスクラシックス芦屋ルナ・ホール、芦屋カトリック教会などの建築と自然の調和する風景は、市民の散策の地として親しまれています。また、JR線と交差する天井川の風景は全国的にも珍しいとされています。

● 芦屋のスポット③

あしやしりつびじゅつはくぶつかん

芦屋市立美術博物館

芦屋市立美術博物館は、平成3年(1991)に芦屋市制施行50周年記念事業として開館しました。美術部門と歴史部門を併せた複合施設で、芦屋ゆかりの作家の作品や、日本遺産の構成文化財である「芦屋川水車絵図」など芦屋の歴史資料が展示されています。(展示内容については要問い合わせ)

☎0797-38-5432 [住] 芦屋市伊勢町12-25 [営] 10:00~17:00 (入館は16:30まで) [休] 月曜日(祝日の場合は開館)・祝日の翌日・展示替え期間・年末年始 [入館料] 有料



「灘の酒米を精米した芦屋川の水車場群」が描かれた絵図



● 芦屋のスポット④

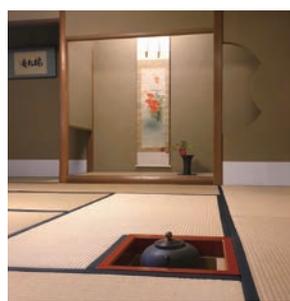
てきすいびじゅつかん

滴翠美術館



かつて大阪財界で活躍した山口吉郎兵衛氏の2500点にも及ぶ、京焼や紀州焼などの陶器、人形、かるた、羽子板など古美術品コレクションが展示されています。昭和を代表するモダニズム建築家の安井武雄氏が設計を手掛けたもので、近年の関西モダニズム建築20選やひょうごの近代住宅100選にも選定されています。

☎0797-22-2228 [住] 芦屋市山芦屋町13-3 [営] 10:00~16:00 (入館は15:30まで) [休] 月曜日・夏季・冬季 [入館料] 有料



● 芦屋のスポット⑥

はにーばにー あしや

HONEY BUNNY ashiya

ひとつひとつ手作りで、素材を大切にされた素朴な焼菓子とアメリカンパイのお店をご夫婦で営まれています。贈る人と貰う人、生産者などの笑顔を思い浮かべ、自分たちも楽しめるようなモノづくりの継続を大切にされています。店内では気取らず気軽に食べられるアメリカンパイやケーキをコーヒーと共に楽しめます。

☎0797-26-8684 [住] 芦屋市松ノ内町10-17-101 [営] 10:00~18:00 [休] 水曜日・木曜日



● 芦屋のスポット⑤

あんり・しゃるぱんていえあしやほんてん

アンリ・シャルパンティエ芦屋本店

昭和44年(1969)に「スイーツも食べられる喫茶店(サロン・ド・テ)」として始まりました。素材にこだわり、シェフが工夫を凝らしたデザートが提供されています。アンリ・シャルパンティエのシンボルともいえるクレープ・シュゼットをはじめ、サンドイッチ等の軽食も味わえます。

☎0797-31-2753 [住] 芦屋市公光町7-10-101 [営] (ブティック) 10:00~20:00 (サロン・ド・テ) 11:00~20:00 (L.O. 19:30) ※1月1日は定休日となります。



観光スポット 神戸

● 神戸のスポット①

はくつるしゅぞうしりょうかん

白鶴酒造資料館

昔ながらの酒造工程や作業内容を立体的に展示し、歴史的な建物とともに現代に伝えています。大正初期建造の「重ね蔵」内では、道具と蔵人を模した人形で当時を再現しています。

☎078-822-8907【住】神戸市東灘区住吉南町4-5-5【営】9:30~16:30(入館は16:00まで)【休】お盆・年末年始



● 神戸のスポット②

こうべこうなん むこのさと

こうべ甲南 武庫の郷

昔の酒蔵を彷彿とさせる本店では甲南漬のばら売りをしており小袋の商品から贈答・進物にご利用いただける商品まで取り揃えています。隣接する資料館は昭和5年(1930)に建てられ阪神間昭和モダニズムを代表する建物です。

☎(本店)078-841-1821(資料館)078-842-2508【住】神戸市東灘区御影塚町4-4-8【営】(本店)9:30~18:30(資料館)10:00~15:00【休】(本店)年始、(資料館)HPをご覧ください。



● 神戸のスポット③

さわのつるしりょうかん

沢の鶴資料館

手に入りにくい沢の鶴の商品をはじめ、日本酒に関連した品々の販売や、酒蔵でしか飲めない「生原酒」、古酒で仕込んだ「梅酒」の試飲がお楽しみいただけます。

☎078-882-7788【住】神戸市灘区大石南町1-29-1【営】10:00~16:00【休】水曜(休日の場合は開館)、盆休み、年末年始



● 神戸のスポット④

きくまさむねしゅぞうきねんかん

菊正宗酒造記念館

国指定重要有形民俗文化財の「灘の酒造用具」を展示。酒造りの歴史を今に伝えます。酒樽を自社製造する「樽酒マイスターファクトリー」、酒器を展示した「盃展示館」を併設(いずれも要予約・定員15名)

☎078-854-1029【住】神戸市東灘区魚崎西町1-9-1【営】9:30~16:30(入館は16:00まで)【休】年末年始



● 神戸のスポット⑤

こうべしゅしんかん

神戸酒心館

寛延4年(1751)創業の酒蔵で代表銘柄は「福寿」。敷地内には、蔵元ショップ東明蔵、蔵の料亭さかばやし、神戸酒心館ホールなどの施設が充実しています。

☎078-841-1121【住】神戸市東灘区御影塚町1-8-17【東明蔵】【営】10:00~18:30【休】年始のみ【さかばやし】【営】昼の部/11:30~15:00(14:30 L.O.) 呑みの部(土日祝のみ)/14:30~17:00(16:30 L.O.) 夜の部/17:30~21:00(20:00 L.O.)【休】水曜日 ※臨時営業日あり 12月31日・1月1日~3日



● 神戸のスポット⑥

さくらまさむねきねんかん さくらえん

櫻正宗記念館 櫻宴

大正末期の貴重な映像や古酒などを展示。併設の和食レストランではしぼりたての生原酒が楽しめます。

☎078-436-3030【住】神戸市東灘区魚崎南町4-3-18【営】(ショップ・カフェ)10:00~19:00(レストラン)11:30~15:00、17:00~22:00「L.O各1時間前」【休】火曜(祝日の場合は営業)



● 神戸のスポット⑦

せんすけ・こせん ちよくばいじょ
仙介・琥泉 直売所

宝暦6年(1756)創業、歴史と伝統を守りつつ、今の時代の食生活に合うお酒造りに挑み続ける泉酒造。丹波杜氏による伝統に感性を加えた酒造りを行い注目を集めています。日本酒初心者でも楽しめるやさしい味わいです。

☎078-821-5353 [住]神戸市東灘区御影塚町1-9-6 [営]10:00~16:30 [休]土曜・日曜・祝日(冬期は不定休)



● 神戸のスポット⑧

さかぐらちよくえい じゅういちだいめたましろう
酒蔵直営「十一代目又四郎」

日本酒のマリアージュ体験ができる「ミニペアリングセット」など、有料試飲も楽しめる老舗酒蔵の直売所。手仕込み少量生産で、灘の宮水・兵庫県産の酒米や熟成から生まれる「灘の地酒」の奥深い魅力を提案し続ける酒蔵です。

☎078-851-0151 [住]神戸市東灘区御影塚町1-5-23 [営]10:00~17:00 [休]水曜・祝日(不定休)



● 神戸のスポット⑩

みかげこうかいどう
御影公会堂

清水栄二設計の国登録有形文化財の建物です。展望塔であるフライタワーが特徴的な神戸を代表するモダン建築のひとつで、昭和8年(1933)、白鶴酒造7代目嘉納治兵衛氏より寄付を受けて建設されました。建物内にはホールや集会室などがあり、多くの方々に利用されています。また、御影郷土資料室などの展示コーナーをはじめ、オムライスやハヤシライスが自慢の食堂もあり、長年にわたり地元で愛されている施設です。

☎078-841-2281 [住]神戸市東灘区御影石町4-4-1 [営]9:00~21:00 (*御影郷土資料室・嘉納治五郎記念コーナーは9:00~17:00、食堂は11:00~14:00) [休]火曜・年末年始



● 神戸のスポット⑨

はまふくつる ぎんじょうこうぼう
浜福鶴 吟醸工房

吟醸酒を中心に小さな仕込みを行う酒蔵。酒造りの全工程を学びつつ、実際のモロミの「香り」と「発酵の音」を体験できます。「伝統日本酒造り文化」の見学や、限定「生酒」試飲と販売も実施。

☎078-411-8339 [住]神戸市東灘区魚崎南町4-4-6 [営]10:00~17:00 [休]月曜 (*祝祭日は営業)



● 神戸のスポット⑩

神戸北野ノスタ こうべきたののすた

昭和6年(1931)に建てられ、トアロードに面した「旧北野小学校」のレトロでモダンな校舎を活用したグルメ複合施設。オープンテラス併設カフェや神戸スイーツショップ、神戸牛レストランなど神戸の食材を使ったグルメを存分に楽しめます。

☎078-891-6442 [住]神戸市中央区中山手通3-17-1 [営]8:00~23:00 (店舗による) [休]年末年始



● 神戸のスポット⑫

こうべぽーとたわー
神戸ポートタワー

みなと神戸のランドマーク、神戸ポートタワー。鼓型の美しい外観は世界最初の独特のパイプ構造で、「鉄塔の美女」とも称されています。令和6年(2024)4月のリニューアルオープンにより新設された、屋上デッキや赫き(かがやき)がテーマの光のミュージアムなど、進化した神戸ポートタワーの魅力をぜひ体感してください。

☎078-335-6580 [住]神戸市中央区波止場町5-5 [営]年中無休(ただしメンテナンス休業日、貸し切り営業の場合は除く)フロアごとの営業時間については公式HPをご覧ください。
<https://www.kobe-port-tower.com/> [入場料]有料

START

スポット①

徒歩7分

阪神尼崎▶阪神西宮

徒歩5分

スポット②

徒歩15分

スポット③

徒歩15分

阪神西宮▶阪神石屋川

徒歩5分

スポット④

徒歩13分

スポット⑤

徒歩8分

スポット⑥

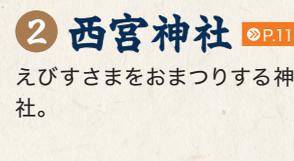
GOAL

※上記の所要時間は目安です。



1 尼崎城 ▶P.07

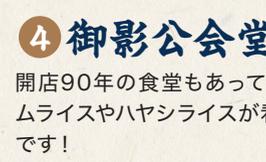
現代に蘇った尼崎城!!お城の中は楽しみがいっぱい!!



えびすさまをおまつりする神社の総本社。



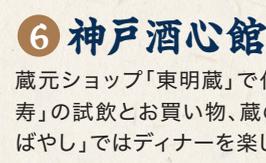
豊富な資料から「日本酒」と「さくら」の歴史や文化にふれてみよう!!



開店90年の食堂もあって嬉しい!!オムライスやハヤシライスが看板メニューです!



観光のお土産に甲南漬はいかがでしょう?資料館もあり国・登録有形文化財に指定されています。



蔵元ショップ「東明蔵」で代表銘柄「福寿」の試飲とお買い物、蔵の料亭「さかばやし」ではディナーを楽しもう!!

START

スポット①

徒歩4分

伊丹市営バス 玉田団地
伊丹郵便局前

徒歩3分

スポット②

徒歩2分

阪急バス 伊丹中央▶
尼崎総合文化センター

徒歩8分

スポット③

徒歩7分

阪神尼崎▶阪神久寿川

徒歩9分

スポット④

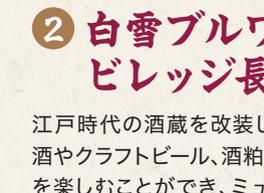
GOAL

※上記の所要時間は目安です。



1 伊丹市昆虫館 ▶P.06

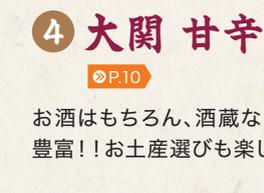
こどもに大人気の昆虫博物館です。昆虫を観察したり、発見したり、わいわいと楽しもう!!



江戸時代の酒蔵を改装した施設の中で日本酒やクラフトビール、酒粕をつかった料理などを楽しむことができ、ミュージアムやショップもあります。



現代に蘇った尼崎城!!お城の中は楽しみがいっぱい!!



お酒はもちろん、酒蔵ならではのスイーツも豊富!!お土産選びも楽しめます!!

START

スポット①

電車
17分

徒歩9分

JR伊丹▶JR西宮

徒歩15分



1 旧岡田家住宅・酒蔵 ◎P.05

国内最古の酒蔵。伊丹の酒造りを今に伝える大変貴重な建物です。

スポット②

電車
15分

徒歩15分

阪急今津▶阪急芦屋川

徒歩10分

2 日本盛 酒蔵通り 煉瓦館 ◎P.10

併設のレストラン「花さかり」でランチを楽しもう!!



スポット③

電車
3分

徒歩20分

阪神芦屋▶阪神魚崎

徒歩10分



3 ヨドコウ迎賓館 (旧山邑家住宅) ◎P.13

近代建築の巨匠、フランク・ロイド・ライトが設計。屋上のバルコニーからは、芦屋市の街並みや大阪湾を眺望できます。

スポット④

徒歩7分

4 菊正宗酒造記念館 ◎P.16

国指定重要有形民俗文化財の「灘の酒造用具」を展示しています。きき酒コーナーでは無料で試飲が楽しめます!



スポット⑤

徒歩4分



5 洪福鶴 吟醸工房 ◎P.17

酒造りの全工程を学びつつ、実際のモロミの「香り」と「発酵の音」を体験できます。限定「生酒」が味わえます。

スポット⑥

GOAL

※上記の所要時間は目安です。

6 櫻正宗記念館 櫻宴 ◎P.16

併設の和食レストランでディナーを楽しもう!!



START

スポット①

徒歩4分



1 白鷹緑水苑 ◎P.09

蔵元の生活道具など見学できます。ショップやレストラン、日本酒BARも楽しめます!

スポット②

電車
3分

徒歩15分

阪神西宮▶阪神芦屋

徒歩20分

2 白鹿クラシックス ◎P.09

レストランでランチを楽しもう!! 白鹿直営ならではの商品が揃うパイロットショップもあり。お土産選びも楽しめます。



スポット③

電車
7分

徒歩20分

阪神芦屋▶阪神住吉

徒歩7分



3 ヨドコウ迎賓館 (旧山邑家住宅) ◎P.13

近代建築の巨匠、フランク・ロイド・ライトが設計。屋上のバルコニーからは、芦屋市の街並みや大阪湾を眺望できます。

スポット④

電車
12分

徒歩7分

阪神住吉▶阪神大石

徒歩9分

4 白鶴酒造資料館 ◎P.15

古い酒造道具と蔵人を模した人形で当時の酒造りを再現しています。「お酒ってこうやって作られていたのか」と酒造工程を学べます。



スポット⑤

GOAL

※上記の所要時間は目安です。



5 沢の鶴資料館 ◎P.15

ここでしか飲めない「生原酒」や古酒で仕込んだ「梅酒」を楽しもう!!